

平成30年10月19日

校内弁論大会

今日弁論の8名の皆さんお疲れ様でした。弁論を発表してくれた皆さんは、一生懸命さが伝わる発表だったと思います。

さて、弁士の皆さんは、自分の意見や考え方をうまく伝えることができたでしょうか。弁論に限らず、自分の考えをうまく人に伝えることは大変に大切なことです。SNSやメディアなど文書や電子機器によって情報が伝えられる世の中になってきている今だからこそ、自分の言葉で相手に伝える力をつけることは大切になってきていると思います。

突然ですが、黒田官兵衛という人を知っていますか。黒田官兵衛は、「異見会」という会議を開いていたそうです。これは字の通り、自分と違う意見を聞く会のことです。官兵衛という人は、自分と違う考え方や物の見方を知ったり参考にしたりすることは、自分の考えを深めたり、広げたりできると考えていたようです。

今日の8人の弁論を聴いた皆さんは、弁論を聴いてどうだったでしょうか。自分の意見と違うとか、その通りだとかいろいろな感想を持つことはできましたか。官兵衛のように、いろいろな考えや物の見方をうまく受け止め、自分の考えを広げることができたでしょうか。これから人の話を聴く時、官兵衛のように人の話を意識して聴ける聞き上手な人になってほしいと思います。